【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2002-265457(P2002-265457A)
【公開日】平成14年9月18日(2002.9.18)
【出願番号】特願2001-402099(P2001-402099)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ０７Ｄ 263/32
　Ａ６１Ｋ　31/421
　Ａ６１Ｋ　31/426
　Ａ６１Ｋ　31/427
　Ａ６１Ｋ　31/4439
　Ａ６１Ｐ　 3/06
　Ａ６１Ｐ　 3/10
　Ａ６１Ｐ　43/00
　Ｃ０７Ｄ 277/34
　Ｃ０７Ｄ 277/42
　Ｃ０７Ｄ 401/04
　Ｃ０７Ｄ 413/04
　Ｃ０７Ｄ 413/12
　Ｃ０７Ｄ 413/14
　Ｃ０７Ｄ 417/12
　Ｃ０７Ｄ 417/14
【ＦＩ】
　Ｃ０７Ｄ 263/32
　Ａ６１Ｋ　31/421
　Ａ６１Ｋ　31/426
　Ａ６１Ｋ　31/427
　Ａ６１Ｋ　31/4439
　Ａ６１Ｐ　 3/06
　Ａ６１Ｐ　 3/10
　Ａ６１Ｐ　43/00　　１０５
　Ａ６１Ｐ　43/00　　１２３
　Ｃ０７Ｄ 277/34
　Ｃ０７Ｄ 277/42
　Ｃ０７Ｄ 401/04
　Ｃ０７Ｄ 413/04
　Ｃ０７Ｄ 413/12
　Ｃ０７Ｄ 413/14
　Ｃ０７Ｄ 417/12
　Ｃ０７Ｄ 417/14

【手続補正書】
【提出日】平成16年10月5日(2004.10.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２０６
【補正方法】変更
【補正の内容】

【０２０６】
参考例34
[4－[[2－（2－フリル）－5－メチル－4－オキサゾリル]メトキシ]フェニル]メタノール（34.5ｇ）、テトラヒドロフラン（100ｍＬ）、トルエン（300ｍＬ）の混合物に、塩化チオニル（17.3ｇ）を氷冷下加え、室温で１時間かき混ぜた。反応混合物を濃縮した。残留物を酢酸エチルに溶解し、飽和重曹水、水で順次洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮した。残留物をジイソプロピルエーテルを用いて洗浄し、4－（4－クロロメチルフェノキシメチル）－2－(2－フリル)－5－メチルオキサゾールの無色結晶を得た（31.1ｇ、85％）。酢酸エチル－ジイソプロピルエーテルで再結晶することで無色プリズム晶を得た。融点115～116℃。
参考例35
4－[（2－フェニル－4－チアゾリル）メトキシ]ベンズアルデヒド（6.35ｇ）、テトラヒドロフラン（30ｍｌ）及びメタノール（20ｍＬ）の混合物に、水素化ホウ素ナトリウム（0.45ｇ）を氷冷下加え、室温で30分かき混ぜた。反応混合物に希塩酸と水を加え、混合物を酸性にし、析出した固体をろ取し、風乾して[4－[（2－フェニル－4－チアゾリル）メトキシ]フェニル]メタノールの結晶を得た（5.76g、90％）。酢酸エチル－ヘキサンで再結晶することで無色針状晶を得た。融点145～146℃。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２９７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０２９７】
実施例53
4－（4－クロロメチルフェノキシメチル）－5－メチル－2－フェニルオキサゾール（8.37ｇ）、2－（3－ヒドロキシフェニル）酢酸（2.02ｇ）、無水炭酸カリウム（7.39ｇ）およびN,N-ジメチルホルムアミド（30ｍＬ）の混合物を室温で終夜かき混ぜた。反応混合物を希塩酸に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して得られた残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィーに付し、酢酸エチル－ヘキサン（1：9，ｖ／ｖ）溶出部から、2－［3－［4－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］ベンジルオキシ］フェニル］酢酸 4－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］ベンジルの結晶を得た（8.37g、89％）。アセトン－ヘキサンから再結晶して無色プリズム晶を得た。融点90～91℃
実施例54
2－[4－[（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ]ベンジルオキシ]－1－ナフトアルデヒド（5.48ｇ）、ホスホノ酢酸トリエチル（2.98g）とN,N-ジメチルホルムアミド（50ｍｌ）の混合物に水素化ナトリウム（0.51g）を氷冷下で加えた。反応混合物を室温で2時間かき混ぜた。反応混合物を氷水に注ぎ、析出した固体をろ取し、風乾して3－（2－（4－（（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ）ベンジルオキシ）－1－ナフチル）－2－プロペン酸エチルの結晶を得た（5.54g、88％）。酢酸エチル－ヘキサンで再結晶することで無色プリズム晶を得た。融点73～74℃
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０３０２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０３０２】
実施例63
2－（クロロメチル）－6－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］ピリジン（0.96ｇ）、２－（3－ヒドロキシフェニル）酢酸メチル（0.50ｇ）、無水炭

酸カリウム（0.52ｇ）およびN,N-ジメチルホルムアミド（15ｍＬ）の混合物を80℃で5時間かき混ぜた。反応混合物を水に注ぎ、酢酸エチルで抽出した。有機層を飽和食塩水で洗浄し、無水硫酸マグネシウムで乾燥し、濃縮して得られた残留物をシリカゲルカラムクロマトグラフィーに付し、酢酸エチル－ヘキサン（1：1，ｖ／ｖ）溶出部から、2－［3－［［6－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］－2－ピリジル］メトキシ］フェニル］酢酸メチルを無色油状物として得た（1.17g、87%）。

^{1}H-NMR($CDCl_3$)δ： 2.50 (3H, s), 3.61 (2H, s), 3.69 (3H, s), 5.11 (2H, s), 5.32 (2H, s), 6.70-6.80 (1H, m), 6.84-6.98 (3H, m), 7.04-7.12 (1H, m), 7.17-7.32 (1H, m), 7.36-7.48 (3H, m), 7.52-7.65 (1H, m), 7.96-8.10 (2H, m)。

実施例64

2－［3－［[6－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］－2－ピリジル]メトキシ］フェニル］酢酸メチル（1.10ｇ）、テトラヒドロフラン（5ｍＬ）及びメタノール（5ｍＬ）の混合物に、１規定水酸化ナトリウム水溶液（5.0ｍＬ）を加え、室温で3時間かき混ぜた。反応混合物を濃縮し、残留物に水と希塩酸を加えて酸性にし、析出した固体をろ取し、風乾して2－［3－［[6－［（5－メチル－2－フェニル－4－オキサゾリル）メトキシ］－2－ピリジル]メトキシ］フェニル］酢酸の結晶を得た（0.85g、80%）。酢酸エチル－ヘキサンから再結晶して無色プリズム晶を得た。融点97～98℃。